

インフルエンザの流行について

平成29年12月1日（金） 15時00分

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
電話：011-231-4111（内線25-506）

北海道全体で、定点医療機関あたりの報告数が1.0以上となり、インフルエンザの流行期となりましたのでお知らせします。

記

1 定点あたり報告数（過去5週）

	第43週 (10/23～10/29)	第44週 (10/30～11/5)	第45週 (11/6～11/12)	第46週 (11/13～11/19)	第47週 (11/20～11/26)
全道	0.55	0.62	0.43	0.56	1.44
全国	0.36	0.49	0.52	0.77	1.47

(単位：人)

2 保健所別定点医療機関あたりの報告数（第47週）

保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数
札幌市	3.32	渡島	1.43	滝川	0.33	稚内	0.25	浦河	0.50
小樽市	0.00	八雲	0.00	深川	0.00	網走	0.20	静内	0.00
市立函館	2.00	江差	0.00	上川	0.00	北見	0.43	帯広	1.00
旭川市	0.46	倶知安	0.80	名寄	0.00	紋別	0.80	釧路	0.00
江別	1.00	岩内	0.00	富良野	2.00	室蘭	4.63	根室	0.33
千歳	0.88	岩見沢	0.38	留萌	0.67	苫小牧	0.57	中標津	0.33

(単位：人)

現在までに、インフルエンザ注意報・警報を発令した保健所はありません。(下記5参照)

なお、全道のインフルエンザ流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。

(URL：<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/501/map.html>)

3 過去10年のインフルエンザ流行期（定点あたり報告数が1.0以上になった週）

シーズン	報告週	定点あたり報告数
平成29-30年	平成29年第47週	1.44
平成28-29年	平成28年第45週	1.92
平成27-28年	平成27年第50週	1.1
平成26-27年	平成26年第48週	1.85
平成25-26年	平成25年第47週	1.29
平成24-25年	平成24年第51週	1.53
平成23-24年	平成23年第51週	2.04
平成22-23年	平成22年第43週	1.06
平成21-22年	平成21年第35週*	2.18*
平成20-21年	平成20年第49週	3.17
平成19-20年	平成19年第45週	3.5

* 平成21-22年は新型インフルエンザ流行年

4 インフルエンザの感染予防

- からだの抵抗力をつける
十分な栄養と休養をとる、予防接種を受ける
- ウイルスをもらわない
人混みを避ける、適切な湿度（50～60％）に保つ、マスクを着用する、手洗いをする
- 人にうつさない
症状があるときは外出を控える、咳エチケット*に気をつける
* 咳エチケット：咳やくしゃみの症状があるときはマスクを着用する。マスクが無い場合は、人から顔をそらして離れ、口と鼻を覆う。ティッシュなどはゴミ箱に捨てる。手で受け止めた場合はすぐに手を洗う。

5 インフルエンザの注意報・警報

【発令基準】	注意報：1 定点医療機関あたりの受診患者数が一週間で10人以上
	警報：〃 30人以上
	* 注意報・警報の発令は、各保健所毎に行う。
	* 警報発令後は1 定点医療機関あたりの受診患者数が10人以上の場合に警報を継続。

注意報は、流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示しており、流行発生後であれば、その流行がまだ終わっていない可能性があることを示しています。

また、警報は、大きな流行の発生や継続が疑われることを示しています。